

2023年度

事業報告書

自 2023年4月1日  
至 2024年3月31日

公益財団法人 佐賀県国際交流協会

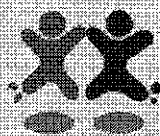


心の国境をなくそう！ Free your heart of borders!

Saga  
Prefecture  
International  
Relations  
Association

# 佐賀県国際交流協会年報

2023年度事業



公益財団法人 佐賀県国際交流協会

# CONTENTS

|        |    |
|--------|----|
| 協会概要   | 02 |
| 役員名簿   | 03 |
| 主な取り組み | 04 |
| 事業年表   | 05 |
| 事業実績   | 06 |

## A コミュニケーション支援

|                     |    |
|---------------------|----|
| 国際交流・協力情報誌発行（外国人向け） | 06 |
| 情報収集・提供             | 06 |
| 日本語教室支援             | 06 |
| 日本語ボランティア研修会        | 07 |
| 外国人による日本語スピーチコンテスト  | 07 |

## B 生活支援

|                  |    |
|------------------|----|
| 在住外国人生活支援        | 08 |
| • 生活相談・専門家相談     | 08 |
| • 健康相談           | 08 |
| • 医療通訳           | 08 |
| 子ども日本語学習サポーター等派遣 | 09 |
| 災害対応             | 10 |

## C 多文化共生の地域づくり

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 国際交流・協力情報誌発行（日本人向け）          | 11 |
| 地球発見隊出前講座                    | 11 |
| 多文化共生セミナー                    | 12 |
| ボランティア啓発・推進                  | 12 |
| 多文化共生等助成事業                   | 13 |
| SPIRAさが国際フェスタ                | 14 |
| Sagan World Cup 2023 フットサル大会 | 15 |
| 多文化共生情報発信事業                  | 15 |
| 佐賀県国際交流プラザ運営管理事業             | 15 |

## さが多文化共生センター

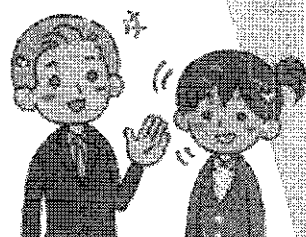
|                |    |
|----------------|----|
| • 生活相談         | 16 |
| • 専門家相談        | 16 |
| • ウクライナ避難民生活支援 | 16 |

## その他の協会事業

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 職員による研修・事例発表等登壇実績（2023年度） | 17 |
| インターンシップの受入               | 17 |
| 国旗の貸出                     | 17 |

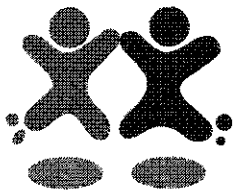
## 賛助会員

|        |    |
|--------|----|
| 賛助会員募集 | 18 |
|--------|----|





# 公益財団法人 佐賀県国際交流協会の概要



Saga  
Prefecture  
International  
Relations  
Association

SPIRAのシンボルマーク  
「手をつなぎ、楽しくコ  
ミュニケーションする人  
と人。緑は佐賀平野、赤  
はお互いの熱意、青は世  
界に広がる海のイメージ  
です。」

公益財団法人佐賀県国際交流協会は、世界に開かれた佐賀づくりをめざして、県、市町村、民間企業、県民の方々の協力により、県民総参加の国際交流を推進するための中核組織として1990年（平成2年）2月7日に設立され、2013年（平成25年）4月1日に公益財団法人となりました。

佐賀県には、2024年（令和6年）1月1日時点で9,603人の外国人が生活しており、2016年（平成28年）には全国1位の増加率を記録するなど、ここ数年で大きく増加しています。

このような中で、国籍や民族などの異なる人々がお互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に生きていく、いわゆる「多文化共生」の地域づくりが求められています。

また近年、全国的に自然災害が多発する中、地域の自助力、地域住民の連携が見直されています。佐賀県が国籍を問わず万人にとって安全で住みよい場所となるよう、当協会も多文化共生の地域づくりに全力をあげてまいります。様々なセミナーやイベント等を通し、在住外国人と県民が同じ地域構成員として、協働・協力体制を築いていけるよう、取り組んでいきたいと思っています。

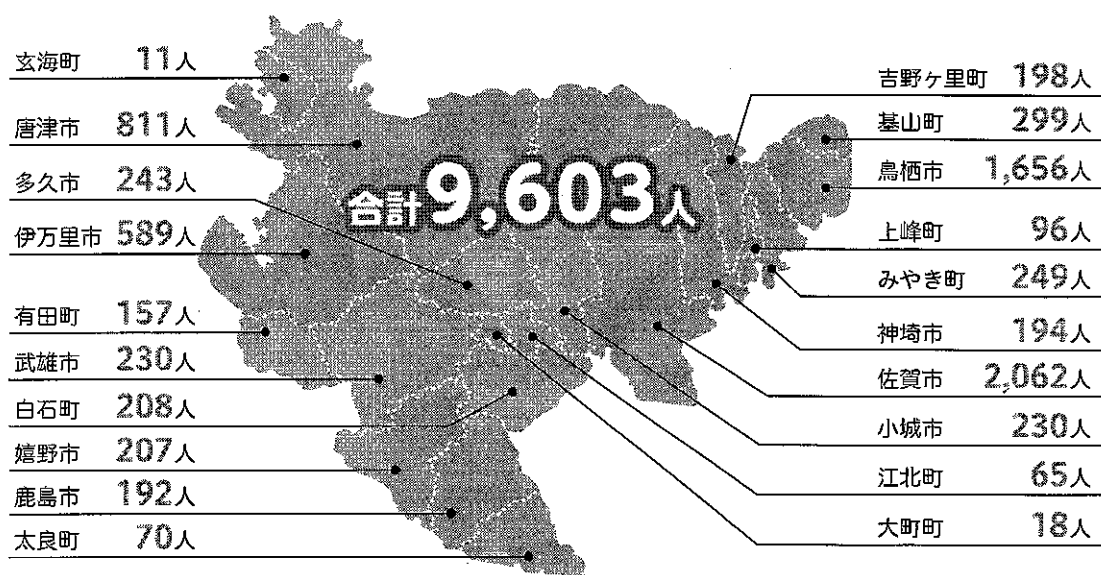
これからも民間団体等と連携・協働し、日本語教室や医療通訳サポーターの派遣など、多文化共生事業を一層進めていきたいと考えていますので、皆様の温かいご協力・ご支援をお願いいたします。

## 「SPIRAの3つの基本方針」

1. 多文化共生の地域づくりの推進
2. グローバル人材の育成及び国際交流団体等の活性化
3. 多様な主体との連携・協働

## 佐賀県内外国人住民の数（市町別）

※2024年1月1日現在佐賀県国際課調べ



# 役員名簿

2024年3月現在

## 評議員 [12名]

| 役職名 | 氏名     | 団体名・職名                |
|-----|--------|-----------------------|
| 評議員 | 三島 伸雄  | 国立大学法人佐賀大学 副学長        |
| 評議員 | 今村 盛史  | 佐賀県商工会連合会 専務理事        |
| 評議員 | 西岡 剛志  | 佐賀県中小企業団体中央会 専務理事     |
| 評議員 | 古賀 孝博  | 佐賀県農業協同組合中央会 専務理事     |
| 評議員 | 山崎 日出男 | 一般社団法人佐賀県建設業協会 専務理事   |
| 評議員 | 草場 義樹  | 一般社団法人佐賀県労働者福祉協議会 理事長 |
| 評議員 | 高島 忠平  | 公益財団法人佐賀県芸術文化協会 理事長   |
| 評議員 | 山口 七重  | 佐賀県地域婦人連絡協議会 会長       |
| 評議員 | 白濱 百合子 | 佐賀生活文化交流会 代表          |
| 評議員 | 西岡 豊   | 佐賀県高等学校PTA連合会 会長      |
| 評議員 | 前島 梅子  | 日本語ネットワーク佐賀 代表        |
| 評議員 | 内田 修平  | 佐賀県地域交流部国際課 課長        |

## 理事 [12名]

| 役職名  | 氏名     | 団体名・職名                |
|------|--------|-----------------------|
| 理事長  | 黒岩 春地  | 公益財団法人佐賀県国際交流協会 事務局長  |
| 副理事長 | 山下 宗人  | 佐賀県地域交流部 部長           |
| 副理事長 | 横尾 俊彦  | 佐賀県市長会 理事             |
| 副理事長 | 伊東 健吾  | 佐賀県町村会 理事             |
| 副理事長 | 古園 裕久  | 佐賀県商工会議所連合会 専務理事      |
| 理事   | 嘉村 直樹  | 佐賀県教育委員会事務局 副教育長      |
| 理事   | 川崎 和正  | 佐賀玄海漁業協同組合 組合長        |
| 理事   | 江打 正敏  | 佐賀ユネスコ協会 会長           |
| 理事   | 中尾 清一郎 | 株式会社 佐賀新聞社 社長         |
| 理事   | 吉村 俊造  | 株式会社 サガテレビ 会長         |
| 理事   | 中島 章夫  | 一般社団法人佐賀県観光連盟 専務理事    |
| 理事   | 廣瀬 伸恵  | 特定非営利活動法人地球市民の会 事務局次長 |

## 監事 [2名]

| 役職名 | 氏名      | 団体名・職名          |
|-----|---------|-----------------|
| 監事  | 江副 元喜   | 佐賀県市長会 事務局長     |
| 監事  | 川久保 弘二郎 | 佐賀県商工会連合会 事務局次長 |

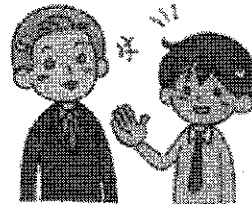
## 主な取り組み

### A. コミュニケーション支援



在住外国人支援団体との連携により地域情報を多言語化およびやさしい日本語化し、行政・生活情報の提供を推進しています。

- ・国際交流・協力情報誌発行（やさしい日本語版）
- ・日本語教室支援
- ・日本語スピーチコンテスト
- ・日本語ボランティア研修会

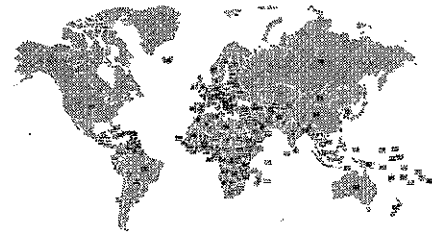


### B. 生活支援



医療、保健、福祉、教育等様々な相談を受け、関係機関との連携により対応しています。また、災害に備え外国人を対象にした防災訓練や、災害多言語支援センターの運営準備にも力を入れています。

- ・在住外国人生活支援
  - 生活相談 ●専門家相談 ●健康相談 ●医療通訳
- ・子ども日本語学習サポーター等派遣
- ・佐賀県災害多言語支援センターの活動



### C. 多文化共生の地域づくり



日本人も外国人も対等な暮らしやすいまちづくりを目指し、地域社会に対する多文化共生の意識啓発や、外国人住民の自立と地域社会への参画をサポートしています。

- ・国際交流・協力情報誌発行（日本人向け）
- ・地球発見隊出前講座（多文化共生理解出前講座、国際協力量解出前講座）
- ・World Café with CIRs
- ・ボランティア啓発・推進
- ・多文化共生等助成事業
- ・SPIRAさが国際フェスタ
- ・多文化共生情報発信事業（えびすFM）
- ・佐賀県国際交流プラザ運営管理事業

### さが多文化共生センター



### その他の事業

- ・インターンシップの受入
- ・国旗の貸出

#### SDGsとは？

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（No one will be left behind.）ことを誓っています。

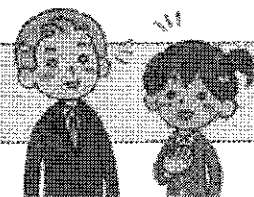
#### 多文化共生とは

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことを言います。

（出典：多文化共生の推進に関する研究会報告書）

## 事業年表

|                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 2023 4.26~2024.2.21 | World Café with CIRs (全6回)     |
| 5.19~2024.3.15      | 入管手続相談会 (全6回)                  |
| 6.2                 | (公財)佐賀県国際交流協会2023年度 第1回 理事会    |
| 6.15                | 災害多言語支援センター設置訓練 (1回目)          |
| 6.19                | 外国人のための体験型防災セミナー               |
| 6.26                | (公財)佐賀県国際交流協会2023年度 評議員会       |
| 9.30~2.19           | 医療通訳初心者養成コース                   |
| 10.8                | 第8回 SPIRA 日本語スピーチコンテスト         |
| 10.29               | 2023 SPIRA さが国際フェスタin神埼        |
| 11.11               | 多文化共生セミナー アフリカ少年と考える多文化共生      |
| 11.14               | 災害多言語支援センター設置訓練(2回目)           |
| 12.10               | Sagan World Cup 2023 フットサル大会開催 |
| 12.16               | 外国人のための無料健康相談                  |
| 2024 1.20~2.27      | 日本語学習リポーター等養成講座                |
| 3.28                | (公財)佐賀県国際交流協会2023年度 第2回 理事会    |





## A コミュニケーション支援

### 国際交流・協力情報誌発行(外国人向け)

佐賀での生活に役立つ情報や、県・当協会及び県内の民間国際交流団体等のイベントの広報を記載し、県内の各市町に送付、設置協力いただき、情報の提供を行いました。

全カラー2ページ2,000部 年2回発行

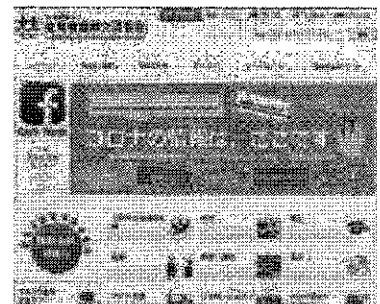
配布先：当協会賛助会員、各市町、公民館、教育機関、公共施設、国際交流団体、教会、エスニック料理店等



### 情報収集・提供

インターネット・メールやホームページ等で情報提供を行いました。イベント情報などの更新を随時行い、常に新しい情報を提供できるように整え、必要に応じて佐賀県発信の情報を多言語で配信しました。

また、Facebook、LINEを活用し、さまざまな多文化共生に関する情報や外国人住民に有益な情報を素早く届けることができました。



### 日本語教室支援

外国人住民のコミュニケーション支援、多文化共生の地域づくり、生活者支援を目的として、地域で活動している日本語指導のボランティアグループに対して会場費や教材費等の活動費の補助や広報協力等を行い、その運営を支援しました。



県内の日本語教室

| 市町   | グループ名                  | 市町    | グループ名                 |
|------|------------------------|-------|-----------------------|
| 佐賀市  | にほんごすいもく 水ようび          | 武雄市   | たけお日本語教室              |
|      | にほんごすいもく 木ようび          | 鹿島市   | かしま日本語教室              |
|      | どようび日本語in SAGA         | 小城市   | おぎ日本語教室               |
|      | 日本語ネットワーク佐賀            | 嬉野市   | カフェこくさいじん             |
|      | 国際コミュニケーションネットワーク かけはし | 神崎市   | 神崎日本語教室               |
|      | 外国人のための日本語サークル ラボール    | 吉野ヶ里町 | meet up よしのが里         |
| 唐津市  | 唐津日本語教室                | 基山町   | 基山にほんごひろば きやまっち       |
|      | にほんご晴                  | みやき町  | みやき町日本語ひろば ～ちかっとなほんご～ |
| 鳥栖市  | とすにほんごひろば～とりんす～        | 有田町   | 日本語教室 in Arita        |
| 多久市  | 多久日本語教室                | 白石町   | しろいし Wa!Wa!Wa!        |
| 伊万里市 | 日本語教室いまり               |       |                       |
|      | Awesome IMARI          |       |                       |

(2023年度補助金交付実績 11団体)

## 日本語ボランティア研修会

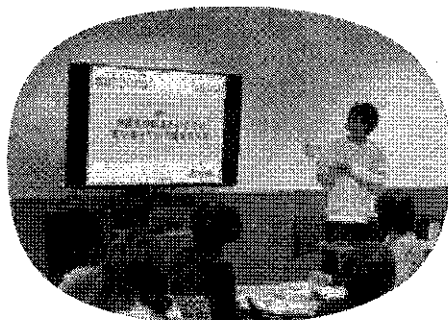


日本語ボランティア活動をしている方やこれからボランティアを始めたいと考えている方を対象とした講座を行うことで、今後の日本語教育の活動者につながる人材を育成するとともに、活動中のボランティアも共に教室のあり方・活動を考える場を提供することを目的とし実施しました。

今年度は子ども日本語サポーター養成講座と合同で複数回実施しました。

### 第1回（公開講座）

- 外国人の伝えたいことに寄り添って聞く力は
- 2024年1月20日（土） 14：00～16：00
- 佐賀商エビル7F 会議室D.E
- NPO多文化共生プロジェクト代表 深江 新太郎 氏
- 24名



### 第2回

- 佐賀県の日本語教室の現状、ボランティアとして活動するために知っておきたいポイント
- 2024年1月24日（水） 13：00～15：00
- 佐賀商エビル7F 会議室D.E
- 18名



### 第3回

- いまさら聞けないZOOM使い方の基本
- 2024年2月8日（木） 13：00～15：00
- zoom
- SPIRA職員
- 15名

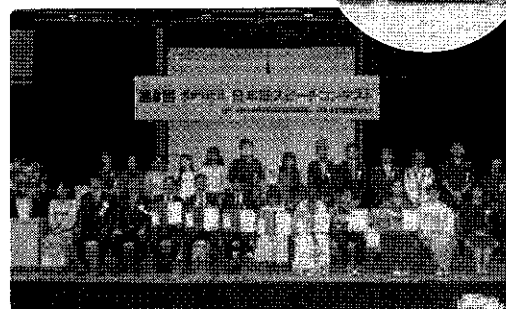


## 第8回 外国人による日本語スピーチコンテスト



佐賀市国際交流協会との共催により開催。青少年部門6名、成人部門14名の計20名の日本語学習者が日頃の成果を発表する貴重な機会であると同時に、佐賀県民と外国人住民の相互理解・交流が促進され、双方に新たな視点を与える機会となりました。

- 2023年10月8日（日） 13：00～17：00
- エスプラッツホール  
（佐賀市文化交流プラザ交流センター内）



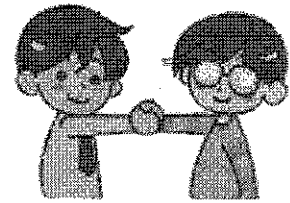
## B 生活支援

### 在住外国人生活支援



#### 生活相談・専門家相談

生活相談・専門家相談については「さが多文化共生センター」p.16をご覧ください。



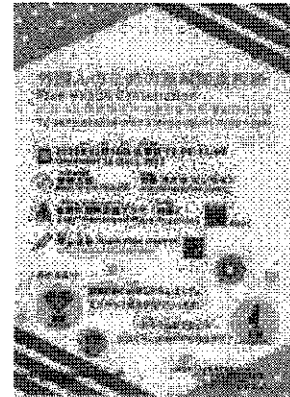
#### 健康相談

済生会唐津病院と連携し、健康相談会を12月に1回実施しました。今回は済生会唐津病院と開催場所である佐賀県国際交流プラザをオンラインでつなぎ、保健師、医療ソーシャルワーカーの方に相談対応していただきました。

※7月にも健康相談会を開催予定でしたが大雨の影響で中止となりました。

#### 健康相談

- 開催日時 2023年12月16日(土) 10:00~12:00
- 定員 4名
- 開催地 佐賀市



#### 医療通訳

外国人住民の医療面に関する支援として、「医療通訳サポーター」を保健・医療機関等(39箇所)へ延べ205件(うち英語182件、中国語13件、ベトナム語4件、ウクライナ語5件、インドネシア語1件)派遣しました。

また、医療機関に働きかけて、多言語通訳コールセンターの案内と一層の利用を促しました。

### 医療通訳サポーター初心者養成コース

2023年9月30日(土)~2024年2月19日(月) (言語別全10回)

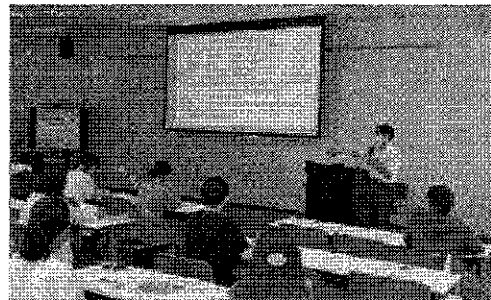
- 初回公開講座:「医療通訳制度が支える地域の未来」 港町診療所所長 沢田 貴志 氏
- 第2回公開講座:「通訳概論」 一般社団法人全国医療通訳者協会 代表: 森田 直美 氏
- 第3回公開講座:「ボランティア通訳活動が続けるために」 医療通訳者研究会 代表: 村松 紀子 氏
- 座学:「通訳者のための基礎的な医学知識」 なかしまクリニック院長 中島 弘治 氏
- 「行政の妊娠出産に係るサポート」 佐賀市健康福祉部健康づくり課 坂田 千草 氏
- 「通訳に入る前に」 佐賀県国際交流協会 本村 実枝子 氏
- 「MSWの職務と医療制度の基礎知識」

佐賀県医療センター好生館 相談支援センター・社会福祉士 山口 可奈 氏  
産科部長医師 室 雅巳 氏

#### 言語別演習:

・英語 渡辺 育子 氏 ・中国語 北京・ニーハオ中国語センター 蔣晶 氏 ・ベトナム語 Bui Thi Thu Sang 氏

公開講座 延べ103人 養成講座受講(英語)13名 (中国語)8名 (ベトナム語)3名

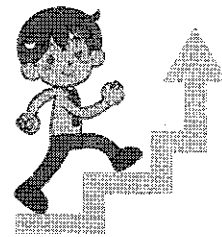


## 子ども日本語学習サポーター等派遣



県内の小・中学校に通う外国につながりを持つ児童生徒及びその保護者、学校関係者を対象に、子ども学習支援サポーターを派遣しました。学校からの依頼に応じて、当協会のボランティア登録者からサポーターを選定し、県内の小・中学校で日本語指導や通訳としてご活躍いただきました。今年度は困窮者支援助成金により、こども園・高校への派遣も実施しました。

※2023年度からできるだけ早い段階での非常勤講師への切り替えを促進しました。



### 活動内容

- ①子ども日本語学習サポーター：児童生徒本人に対する日本語指導や学習のサポート
- ②子ども通訳・メンタルサポーター：児童生徒本人やその保護者と学校間での通訳・母語でのメンタルケア

### 2023年度 派遣実績

|                 |             |                    |
|-----------------|-------------|--------------------|
| 子ども日本語学習サポーター   | 31件 (234時間) | 小学校10校、中学校2校、高校3校  |
| 子ども通訳・メンタルサポーター | 12件 (23時間)  | 小学校2校、中学校6校、こども園4校 |

※こども園、高校への派遣は、困窮者支援助成金により実施。

### 子ども日本語学習サポーター養成講座

今年の講座は、p.7の日本語ボランティア研修会と併せて実施しました。

#### 第1回 (公開講座)

- 外国人の伝えたいことに寄り添って聞く力とは
- 2024年1月20日(土) 14:00~16:00
- 佐賀商エビル7F 会議室D.E
- NPO多文化共生プロジェクト代表 深江 新太郎 氏
- 24名

#### 第2回

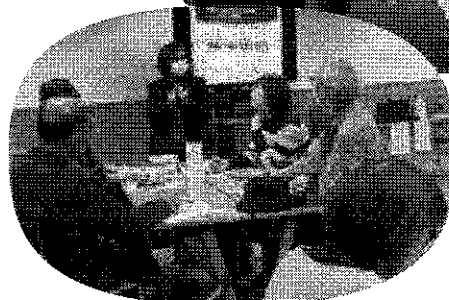
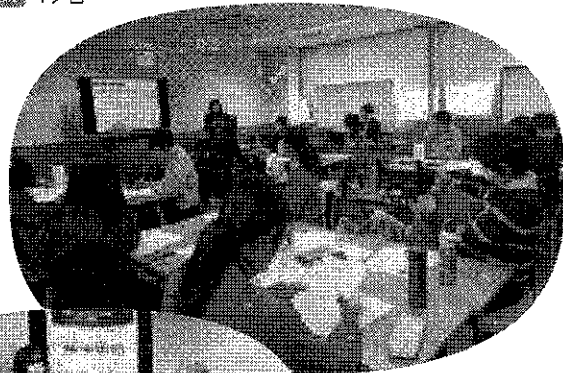
- 外国につながる子どもの現状と佐賀県のサポート体制
- 外国につながる子どもが抱える課題とは
- 2024年1月31日(水) 10:00~12:00
- 佐賀商エビル7F 会議室D.E
- 県教育振興課指導主事 芦原 奈津子 氏
- 久留米大学 外国語教育研究所 准教授
- ディヌーシャ・ランブクピティヤ 氏
- 19名

#### 第3回

- 子どもの日本語学習支援の方法
- 2024年2月14日(水) 13:00~15:00
- 佐賀商エビル7F 会議室D.E
- 佐賀県日本語学習支援“カスタネット”
- 宮崎国際大学 准教授 早瀬 郁子 氏
- 15名

#### 第4回

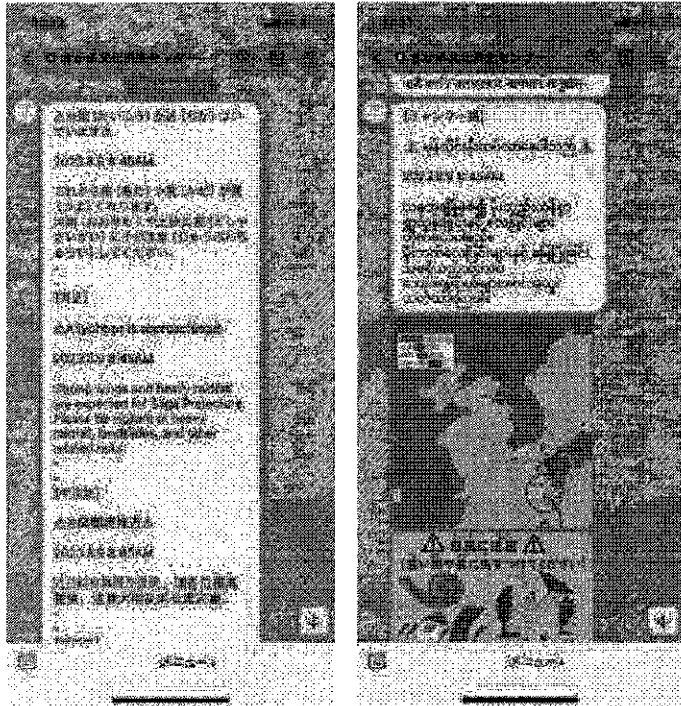
- 実践例から学ぶ日本語指導
- 2024年2月27日(火) 13:00~15:30
- 佐賀商エビル7F 会議室D.E
- とよなかJSL 田中 薫 氏
- 17名







2023 災害対応と佐賀県災害多言語支援センターの活動

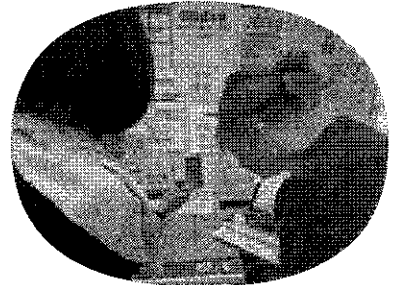


SPIRAでは、災害時に外国人住民向けに必要な情報をSNS等で多言語発信しています。

大規模災害の時は、県の国際課と共同で、佐賀県災害多言語支援センターを立ち上げ、24時間体制で必要な情報を発信します。

今年は、多言語支援センターとしての活動はありませんでしたが、年に2回(5月、11月に)支援センターの立ち上げ運営訓練を実施し、有事に備えています。

5月の訓練は、新規職員向けに多言語支援センターの概要説明と、立ち上げから翻訳までの流れの確認訓練、11月には避難所巡回の際の対応を含めた訓練を行いました。



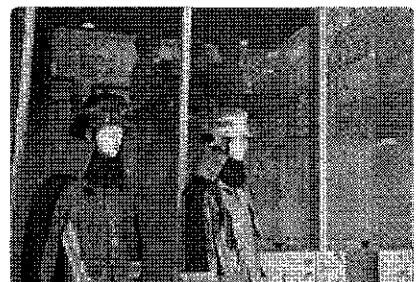
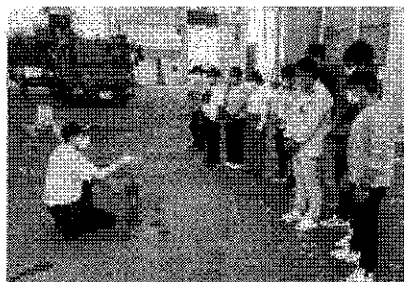
外国人のための体験型防災セミナー

災害時、母国との災害の違いや、言葉の問題などから、災害時要支援者と言われる外国人。

SPIRAでは、外国人住民に日本で起こる災害について理解を深めてもらい、いざ災害が起こった時にも自分で自分の身を守り(自助)、適切な行動(避難等)に繋がられるよう、防災について学ぶ体験型のセミナーを開催しています。

防災セミナーでは、災害の基礎知識に加え、避難所や防災グッズについて学び、また消火器訓練や地震体験など、実際の体験を通じて防災について学ぶ機会を提供しました。

- 開催日時 2023年6月19日(月) 13:00～16:30
- 開催場所 佐賀広域消防局
- 参加者 佐賀ランゲージセンター 留学生
- 定員 35名
- 協賛 佐賀広域消防局、佐賀ランゲージセンター



## C 多文化共生の地域づくり

### 国際交流・協力情報誌発行（日本人向け）

県・当協会及び県内の民間国際交流団体等のイベントの広報、国際交流・協力を実践している県内の国際交流団体の紹介、各種研修会のお知らせ等を記載し、県内の各市町に送付、設置協力いただき、国際交流・協力に関する情報の提供を行いました。

全カラー4ページ 2,000部 年4回発行

配布先：当協会賛助会員、各市町、公民館、教育機関、公共施設、国際交流団体等



### 地球発見隊出前講座



#### 多文化共生理解出前講座（外国人講師）

国際理解講座を実施する学校、公民館、団体、PTA等の依頼に応じて、県内在住の外国人住民の方を講師として派遣し、さまざまな国の歴史や文化を学び交流を深め、多文化共生に関することや、国際交流や協力への関心を高めることができました。今年は、外国人を介護職員として受け入れている施設からも依頼があり、日本人職員向けの社内研修にも派遣しました。

|       |         |
|-------|---------|
| 派遣件数  | 54件     |
| 派遣講師数 | 81名（延べ） |
| 受講者数  | 4,021名  |

### 神崎市いきいき大学「多文化交流～共に笑って、共に生活するために～」

ベトナム 170名

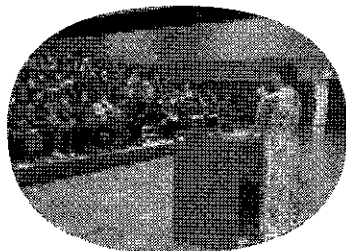
#### 講座のねらい

身近な、外国の方と接することが多くなった今、講話を聞くことで、外国の方と偏見なく自ら進んで交流し、相手を理解し、共に認め合い支え合っていくという気持ちを持つきっかけにしてみたい。

#### 講座の内容（概要）

- 先生には、ベトナムの基本的な情報（文化・言葉・料理、衣装、風習等）や、日本に来て困った事（生活、言葉、習慣）等についてパワーポイントを使って話していただいた。講演のあとは質問タイムを設け、先生自身のことやベトナム語についてなど気になることを質問してもらった。
- 普段外国人の方のお話を聞く機会はあまりないので、とても良かったです。親近感も湧き、ベトナムに行ってみたいと思いました。
- 今まで、外国人と聞くとなんとなく苦手意識があったが、今日の話聞いて、外国人の方も日本に来られたばかりのころは困りごとも多いようなので、今後はやさしく話しかけてみようと思った。
- 講師の日本語がとても上手で聞きやすかったです。偏見や先入観が多文化交流や異文化理解を妨げやすいことを学ぶことができました。今後も色々な方の話を聞いてみたいです。

#### 受講者感想（抜粋）



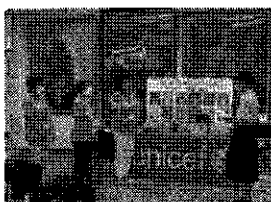
#### 多文化共生理解出前講座（SPIRA職員）

民生委員や、公民館館長など地域住民の方を対象に、県内外国人住民の現状、「やさしい日本語」講座など多文化共生の社会づくりを目指すために必要なことを、SPIRA職員が講師となりお話をさせていただきました。

|       |        |
|-------|--------|
| 派遣件数  | 8件     |
| 派遣講師数 | 8名（延べ） |
| 受講者数  | 179名   |

#### 国際協力理解出前講座（日本人講師）

国際理解講座を実施する学校、公民館、団体、PTA等の依頼に応じて、県内CSOの海外経験豊富な日本人の方を講師として派遣し、それぞれの国での活動体験や日本との違い等を学び、国際交流や協力への関心を高めることができました。



|       |         |
|-------|---------|
| 派遣件数  | 9件      |
| 派遣講師数 | 13名（延べ） |
| 受講者数  | 1,564名  |

## 多文化共生セミナー



### アフリカ少年と考える多文化共生

様々な方に多文化共生や国際理解・協力について考えていただくきっかけを作ることを目的に本セミナーを開催しました。今回は、カメルーン出身、漫画家としてご活躍の星野ルネさんにお話しいただきました。当日は小中学生を含め、約80名の方が参加されました。星野ルネさんはご著書の漫画を来場者に見せながら、その漫画を描いた理由とエピソードについて紹介されました。ご自身が日本で過ごした幼少期のこと、日本とカメルーンを行き来しながら感じた文化の違い、お母さまが日本で苦勞したこと等についてもお話しされ、当事者として来場者の皆さんに異文化理解と多文化共生の必要性や取り組み方等についてメッセージとアドバイスを送りました。本セミナーで、来場者の方々に耳（聴覚的）だけではなく、目（視覚的）からも異文化理解と多文化共生について学んでいただけたことが新しい発見となりました。

2023年11月11日(土)13:30～15:00

星野ルネ氏  
カメルーン出身  
(漫画家・タレント)



### World Café with CIRs



佐賀県国際交流員(以下、CIR)のみなさんを講師に迎える同イベントでは、毎回「結婚」「おまつり」「物価」等テーマを設定し、CIRがそれぞれのテーマに沿って、母国の文化、慣習等について紹介します。県民のみなさんにとって、異文化理解や多文化共生に気軽に触れる貴重な機会となっています。

2023年4月26日(水)～2024年2月21日(水) 全6回

ユリタロ アンニーナ氏(フィンランド出身)  
金 智賢氏(韓国出身)  
Phan Nguyen Anh Tuyet氏(ベトナム出身)  
李 莹氏(中国出身)



## ボランティア啓発・推進



ことば多言語、医療通訳、ことば日本語、子ども支援、ホストファミリーの5つの分野でボランティア登録を行い、ボランティア登録者のメールアドレス等を管理し、情報を提供しました。各種イベント、日本語指導や医療現場での通訳等、地域外国人住民の方々への支援に協力していただきました。

### ボランティア登録者数 (2024年3月31日現在)

|                    |             |
|--------------------|-------------|
| ことば多言語<br>・うち医療通訳  | 247名<br>43名 |
| ことば日本語<br>・うち子ども支援 | 152名<br>64名 |
| ホストファミリー           | 70家庭        |

【登録者数 合計 延べ559名】



# 多文化共生等助成事業

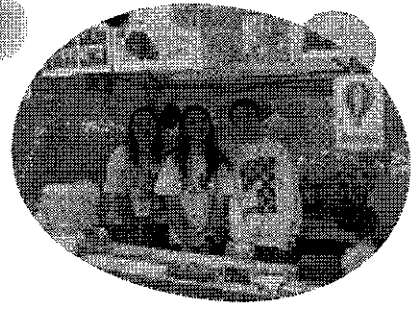
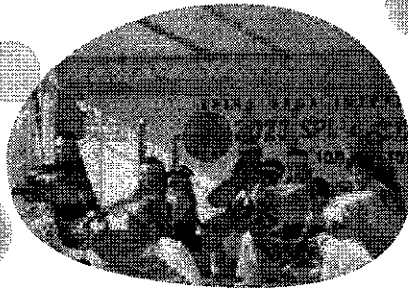
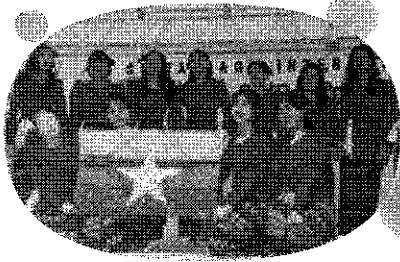
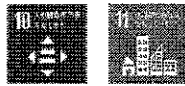


本県の国際化・多文化共生の推進に資する13(多文化共生事業10、国際交流・協力事業3)の民間団体に対象事業経費の一部を助成金として交付しました。

| 分野                    | 実施主体                                       | 事業   |
|-----------------------|--|--|
| 多文化共生事業               | 佐賀地区<br>日中友好協会                             | 「佐賀地区中国留学生学生会との親善交流会」<br>佐賀地区中国留学生学生会と「南洋バス交流会」を計画し、唐津鏡山展望台、唐津城の見学を経て、浜玉公民館で交流会を開催。留学生に故郷の歴史・文化等を発表してもらった後に高見交流会を行った。鏡山地の多久市では、孔子の生誕2560年を記念して子ども交流を図り、多久聖廟の見学もした。本事業を通して、留学生の皆さんに留学生活環境以外の佐賀県の素晴らしい風土を体験してもらうことができた。多久聖廟では中国と歴史の深い交流があることを知り、子どもたちに貴重な交流体験を与えることができた。 |
|                       | 巨勢まちづくり<br>協議会                             | 「文化交流講座「アジアの文化を知ろう」」<br>巨勢町民全員を対象として参加を募集し、西九州大学短期大学と連携して同大学のアジアからの留学生と講師を招き、講座を開催した。講座ではミャンマー出身の留学生による国、文化の紹介、巨勢町民との意見交換、ミャンマーの料理を作って試食する国際料理交流会等のプログラムを実施した。地域住民とミャンマー出身の留学生たちの相互的文化・習慣等に対する理解を促進することができ、交流を図ることで、共通意識もいっそう醸成され、多文化共生に係わる地域の担い手育成につながった。             |
|                       | 日本語教室<br>いまり                               | 「日本語教室いまり10周年記念多文化ジョイントコンサート」<br>約90人(うち外国人参加者35人)が参加した多文化ジョイントコンサート。日本語教室いまりの活動内容の説明を始め、技能実習生を含む地域に住む外国人住民(5カ国)と日本人住民による楽器演奏、民謡唄い、ギター、歌、ダンス等のパフォーマンスを披露してもらった。その後別室にて交流会を開催した。日本語教室のメンバー、関係者、外国人定住者との関係がより親密になり、地域日本人住民の多文化共生意識の醸成に貢献できた。                             |
|                       | 佐賀国際関連<br>勉強会!<br>Saga Global Study Group! | 「日本文化体験 ～書道～」<br>書道イベントを2回実施し、1回目は5カ国10名、2回目は7カ国13名の参加があった。堂に初めて触れる外国人が多く、参加者全員が集中して作品に取り組み、90分で書道の魅力を感じてもらうことができた。  |
|                       | 認定NPO法人<br>地球市民の会                          | 「世界をつながるお茶会」<br>6回シリーズで世界各国出身の講師に現地ならではの飲み物や食べ物を提供してもらい、その国のことをスライドや映像で紹介してもらった。お茶とコーヒーという身近なものを通じて、旅に慣れた外国人「日本人」ではなく、「○○さん」と呼ばれる異質性を作ってもらった機会を提供すると同時に、県内在住外国人に講師として参加してもらうことで、社会の一員であることを日本人に知ってもらい、在住外国人には、多くの日本人と交流になるきっかけとなった。                                    |
|                       | KAWASOE<br>PROJECT                         | 「持続可能な地球へのヒント 発酵」<br>発酵をテーマにしたドキュメンタリー「いただきます 発酵の楽園」を2日間で4回上映し、韓国出身の講師による発酵食品キムチ作りの実演及び日本人講師による塩麴の作り方等のワークショップと実際に塩麴で作った料理、味噌汁等の試食会を2回実施した。参加者88名のうち、37名が外国人参加者だったことから、地域住民と外国人住民の交流の機会を与えることができた。   |
|                       | 小城地区<br>日中友好協会                             | 「日中文化交流会・中国料理教室と留学生との交流会」<br>中国出身の講師の指導の下、参加者全員で中国料理を作り、食事交流会を行った。交流会では、留学生による中国歌謡・小歌唄保存会による日本語発表を通して相互に文化の交流・理解を深めた。  |
|                       | 佐賀県外国に<br>ルーツを持つ<br>生徒交流を支<br>援する会         | 「外国にルーツを持つ子どもの交流事業」<br>外国にルーツをもつ子どもの交流会を、年3回実施した。進路ガイダンスの一環として先生や先輩たちから日本の学校の制度やそれぞれの校種の特徴及び母国の学校との違い等について話を聞いたり、其々の国の保護者が来日したきっかけや日本で苦労したことなどを発表してもらったり、ケーキやお弁当作り等様々な活動を通して、親子同士の友誼作りの場となり、参加者同士で環境、年齢を超えた交流を促進することができた。  |
|                       | 一般社団法人<br>隣友の会                             | 「隣友の会フードドライブの開催」<br>毎月1回市民に呼びかけ、各家庭のフードロスとなりうる食品を提供していただき、食品を必要とする留学生にパントリーも、カフェ形式で参加される多国籍の方と母国の文化や習慣、日本との生活の習慣の違い等を話すことで交流が生まれると同時に、参加者たちの関わりごとまで分かり、今後必要な支援につなげることが出来る事業となった。   |
|                       | 佐賀県日本語<br>学習支援<br>"カスタネット"                 | 「カスタネット 佐賀 子ども日本語研修会」<br>「外国につながる子どもたちの現状を知ってもらいたい」、「日本語指導者及び地域の日本語支援者の育成」、「子どもへの日本語指導者のスキルアップ・情報共有並びに日本語支援に必要な資料物の作成」を目的に講座を3回実施。講座を通して、3つの目的を達成し、日頃日本語ボランティアで外国人生活者に接している方や、興味をもってはいるが活動をしていなかった方にも、児童生徒への日本語支援の重要性を理解していただいた。                                       |
| 国際<br>交流・<br>協力<br>事業 | オイスカ<br>佐賀県<br>推進協議会                       | 「第25回オイスカ佐賀サテライト・グリーン・夏の島唄フェスティバル」<br>オイスカフェスティバルの活動拠点を訪問し、現在の活動状況の報告を受けた。「子どもの森」計画参加小学校にて交流会を行い、アゴカドとマンダラップを体験した。フェスティバルを企画したことによりオイスカ活動を具体的に学ぶことができた。既存会員に対し、その貢献度を示し、一般参加者にはオイスカを好意的に理解を深めていただいた。佐賀からフェスティバルを訪問することで、フェスティバルのスタッフ、在長の皆さんへの支援メッセージをより広く深く届けられた。      |
|                       | 特定非営利<br>活動法人<br>愛未来                       | 「フェアトレードフェスタ」<br>フェアトレードフェスタを開催し、マルシェには29店の出店があり、500人の参加者にフェアトレードについての理解を深めてもらうことができた。   |
|                       | 一般社団法人<br>佐賀青年会議所                          | 「奇麗な新築国際青年協会との国際交流事業」<br>3年ぶりに現地での交流が実現でき、総務局の交流にとどまらず、県内中学校を訪問し、SDGsに対する学生さんの発表を聞いた。SDGsの取組みについて意見交換を行った。佐賀神社、造野等県内複数箇所にてエクスカーションを行うことで、佐賀の歴史や食文化、風景を直接体験・体感してもらうことができ、帰国されてからも交流が親く友好関係を構築することができた。  |



# SPIRAさが国際フェスタ



今年で26回目の開催を迎えた国際フェスタ。2023年度も活動の地域展開を図るべく、メインイベントを神崎市で開催しました。10月29日(日)のメインイベントでは、神崎市役所駐車場を使用し、多国籍料理ブース、異文化体験ブース、民俗雑貨販売、団体活動PRブース等、神崎市で活動をする国際交流・協力団体を中心に県内から50を超える団体の参加があり、日本人だけでなく多くの留学生や外国人住民にも参加していただきました。

当日は、日本人、外国人合わせて約1,800名もの来場があり、このフェスタをきっかけに、普段の生活ではなかなか触れ合う機会がなかった留学生や外国人住民と地域住民が触れ合う機会にもなり、地域住民と外国人住民の顔の見える関係づくりにも貢献できました。今回はウクライナ避難民の方にも参加してもらい、ウクライナの料理をふるまっていただきました。

また、月間を通して県内CSO団体による国際交流・協力に関するイベントが開催され、期間中は佐賀市、伊万里市で様々な国際交流・協力が盛んに行われ、異文化に触れる機会となりました。

## 県内国際交流・協力団体によるイベント(一部)

10/21  
[土]

### Saturday morning theatre 「ブータン山の教室」

- JICAデスク佐賀
- 佐賀商工ビル1階
- 佐賀県国際交流プラザ内研修室

ブータンを舞台にした映画を見て、国際交流について考える機会をいただきました。

10/15  
[日]

### フェアトレードフェスタ in SAGA 2023

- 特定非営利活動法人愛未来
- エスプラッツホール(エスプラッツ3階)

フェアトレードの関心を高めるために開催し、佐賀だけでなく、長崎、熊本からも参加いただきました。

10/27  
[金]

### 多国籍ハロウィンパーティー

- 佐賀国際関連勉強会!
- 佐賀県国際交流プラザ

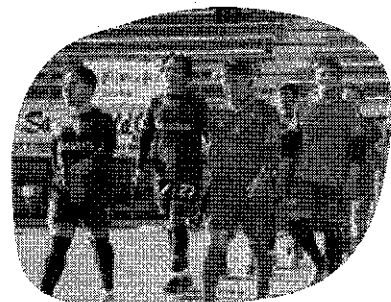
多くの方に参加していただき、外国人と日本人との交流が生まれました。

## Sagan World Cup 2023 フットサル大会

2023年12月10日(日)に駅前不動産スタジアムにてJICA九州(JICAデスク佐賀)との共催でSagan World Cup 2023を開催しました。

当日は、日本を含む31カ国から16チーム約180名が参加されました。4チームずつ4グループに分かれてグループリーグを行い、上位2チームが決勝トーナメントに進みました。優勝は佐賀大学の留学生で結成されたチーム「Inter Kasasagi」、準優勝は大東建設工業のインドネシア技能実習生チーム「DAITO FC」となりました。表彰式ではトロフィーやメダル、賞金をお渡ししました。

スポーツ(フットサル)を通して、参加者である技能実習生、留学生、ウクライナ避難民など外国人住民同士や外国人住民と日本人住民の国際交流を行う場を提供することができました。また、当日会場でフォトコンテストを行い、会場に来られた全員を対象に応募いただき、その写真の中から優勝写真を選びました。日本人と外国人の交流を象徴するような、この大会の趣旨に合った良い写真が選ばれました。 ※写真右下参照



フォトコンテスト優勝写真

## 多文化共生情報発信事業

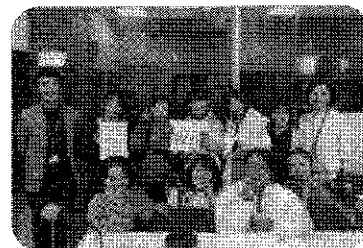


### ラジオ放送(えびすFM)

多文化共生の地域づくりを促進するため、県内の外国人住民やボランティアをゲストに迎え、多文化共生に関するさまざまな情報をコミュニティFM(えびすFM)のラジオ番組により発信しました。

毎月第3水曜日 19:00~20:00 12回

SPIRA職員、県国際課職員、外国人住民、日本語教室ボランティア等



## 佐賀県国際交流プラザ運営管理事業

佐賀県の委託を受け、2021年4月1日より佐賀県国際交流プラザの運営管理を行っています。佐賀県国際交流プラザは誰でも利用できる「海外と日本をつなぐ」施設です。このプラザでは、国際交流・協力、日本語・外国語学習に関する書籍の貸出のほか、国際交流等外国人住民と日本人住民の交流を図る様々なイベントも開催しています。

また、同プラザには調理室や研修室等外部貸出可能な施設も完備しています。様々な国の人たちと交流をしてみたい、世界の情報を知りたい、国際交流イベントに参加してみたいと思われる方はぜひ遊びに来てください。



### 佐賀県国際交流プラザ

☎0952-25-7004

10:00~21:00

10:00~17:00

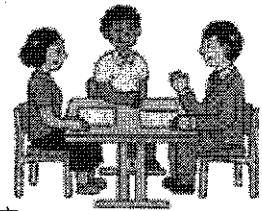
# さが多文化共生センター



県からの委託を受けスタートした外国人住民に関する総合相談窓口「さが多文化共生センター」は、2023年10月30日に4周年を迎えました。専任の相談員が通訳者や専門家と連携のもと、対面・電話・メール・SNS等の方法を用いて相談対応しました。今年度は昨年度に引き続き、ウクライナ支援等に関する相談窓口として、支援に関する問い合わせや、避難民の方々の生活相談にも対応しました。

## 対面相談実施曜日

| 月                | 火                       | 水                      | 木                       | 金       |
|------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|---------|
| やさしい日本語<br>ベトナム語 | やさしい日本語<br>ベトナム語<br>中国語 | やさしい日本語<br>ベトナム語<br>英語 | やさしい日本語<br>ベトナム語<br>韓国語 | やさしい日本語 |



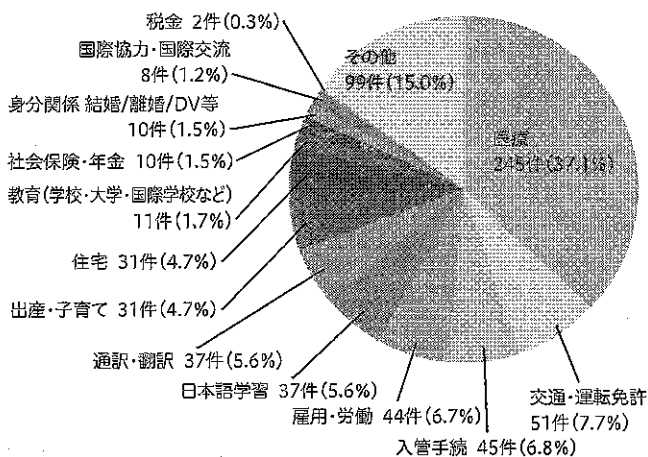
その他の言語については多言語通訳コールセンターや翻訳機（ポケットーク）を利用して対応

## 生活相談

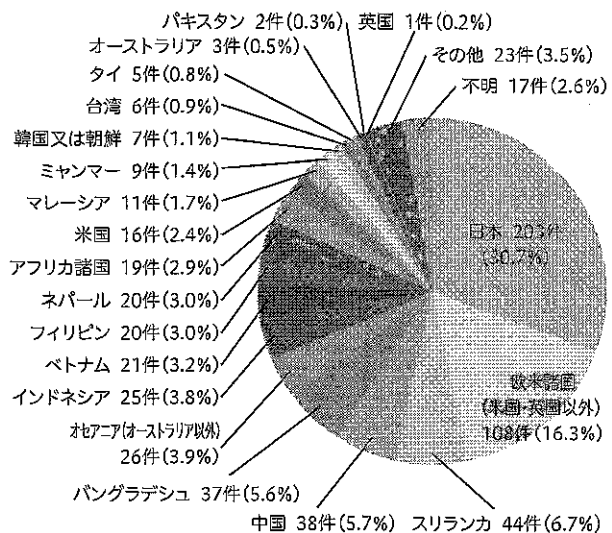
相談内容に応じて情報提供を行うほか、当協会登録ボランティア、各市町、各士業の専門家、民間国際交流団体等と連携を図りながら対応しました。また、他県の地域国際化協会やCSO（市民社会組織）等民間団体とも連携し、より良い解決方法について情報収集を図りました。

## 2023年度 相談の件数 延べ 661件

### 相談内容の 카테고리別内訳



### 相談者国籍別内訳



## 専門家相談

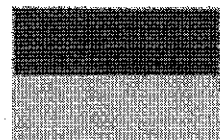
生活相談の中で専門家による対応が必要と判断される案件は関連機関と協力し、相談を実施しました。2023年度は弁護士に3件、行政書士に2件、佐賀県しごと相談室に4件、その他の専門家に2件ご対応いただきました。また、2023年度は福岡出入国在留管理局佐賀出張所と連携して入管手続相談会を6回実施し、9件の相談に対応しました。

## ウクライナ避難民生活支援

佐賀県国際交流協会は、SAGA Ukeire Networkの一参加団体として、佐賀県に避難してこられたウクライナ避難民の方々の生活サポートを行いました。

〈生活サポート〉

- ・入管手続き
- ・市役所手続き
- ・日本語学習支援
- ・医療支援
- ・その他生活支援





## その他の 協会事業

### 職員による研修講師・事例発表等登壇実績 (2023年度)

| 主催   | 事業・研修名                          |
|--|---------------------------------|
| 総務省  | 災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修          |
| (一財)自治体国際化協会                               | 多文化共生体験塾IN佐賀                    |
| (公財)全国市町村国際文化研修所                           | 多文化共生の実践コース                     |
| (公財)かめのり財団                                 | 日本における外国人と福祉のこれまでとこれから (連続セミナー) |
| 日本財団                                       | ウクライナ避難民のこれまでとこれから              |
| 佐賀大学                                       | 多文化社会論                          |
| 佐賀女子短期大学                                   | 国際交流演習                          |
| 久留米工業大学                                    | 地域課題解決実践：地域における多文化共生の実践         |
| (一社)佐賀県産業医学協会                              | 健康管理実務者研修会「職場のダイバーシティと外国人労働者」   |
| (一財)熊本市国際交流振興事業団                           | 多文化共生シンポジウム                     |
| (公財)久留米観光コンベンション国際交流協会                     | 多文化共生講演会                        |
| 佐賀県医療センター好生館                               | JMIP (外国人患者受け入れ医療機関認証制度) 研修会    |
| 自治体・国際交流協会 (三重県、山口県、和歌山県、宮崎県、大阪府、下関市、北九州市) | 災害時の外国人支援に関する研修                 |

## インターンシップの受入

インターンシップの受入れを行い、学生のキャリアビジョンのお手伝いをしています。各種研修会・イベントの準備や運営補助、翻訳作業、JICAデスク佐賀の国際協力推進員や佐賀県国際交流員との対談など、さまざまな業務をとおして、国際交流・協力や異文化理解、多文化共生についての理解を深めるとともに今後のキャリアについて考える機会にいたしました。

### 受入実績

|      | 学校         | 実施期間            | 参加人数             |
|------|------------|-----------------|------------------|
| 大学生  | 九州龍谷短期大学   | 2023年8月28日～9月8日 | 1名<br>(ミクソンマー出身) |
|      | 北九州市立大学    | 2023年9月19日～29日  | 1名               |
| 職場体験 | 佐賀市城南中学校   | 2023年8月22日      | 2名               |
|      | 佐賀県立唐津東中学校 | 2023年10月18日～19日 | 1名               |



## 国旗の貸出

SPIRAでは、県内の各種催しでご利用いただける国旗を貸し出しています。国際交流・協力、多文化共生等の行事でぜひご活用ください。

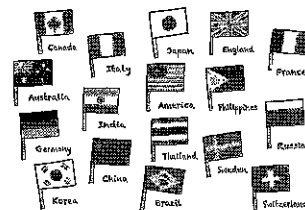
協会の賛助会員である個人・団体及び、県内の教育機関、公共機関等

掲揚旗、卓上旗 全188か国

無料

1回につき2週間以内

延べ21件





# 賛助会員

## 賛助会員募集

当協会では、県民総参加の「多文化共生の地域づくりの推進」のために、賛助会員制度を設けております。地域の国際化・国際交流、多文化共生の進展に向けて、広く賛助会員としての参画をお願いします。

当協会の趣旨に賛同し、協会の運営活動に協力していただける個人・団体・企業・機関等



### 会費の区分

|                  |        |         |
|------------------|--------|---------|
| 個人会員             | 年会費 1口 | 3,000円  |
| 団体会員 (団体・企業・機関等) | 年会費 1口 | 10,000円 |

### 賛助会費の活用状況

賛助会費は当協会の事業予算と併せ、佐賀で暮らす外国人住民のサポートや多文化共生を進めるための事業に、大切に使用させていただいています。

### 協会の活動

協会発行の国際交流・協力情報誌「HELLO SAGA」(年4回発行)  
民族衣装の無料貸出



賛助会員 (個人27名、団体22団体) (2024年3月31日現在) (団体名については50音順・敬称略)

|                                 |                              |
|---------------------------------|------------------------------|
| 一般財団法人 言語交流研究所 ヒップファミリークラブ 佐賀支部 | 佐賀県地域婦人連絡協議会                 |
| オイスカ佐賀県推進協議会                    | 佐賀女子短期大学                     |
| 株式会社 音成印刷                       | 佐賀ユネスコ協会                     |
| 株式会社 テクノ九州                      | 社会福祉法人 佐賀整肢学園                |
| 株式会社 佐賀新聞社                      | 特定非営利活動法人 愛未来                |
| 株式会社 サガテレビ                      | 中原胃腸科内科                      |
| 韓国家庭料理 百済                       | 西九州大学                        |
| くらしサポートさが                       | 西九州大学短期大学部                   |
| 公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団             | 日本語ネットワーク佐賀                  |
| 佐賀経友会事業共協同組合                    | モードサプライ協同組合                  |
| 佐賀県商工会連合会                       | ラボ国際交流地域会 (公益財団法人ラボ国際交流センター) |

公益財団法人 佐賀県国際交流協会 2023年度 年報

発行 公益財団法人 佐賀県国際交流協会 発行日 2024年5月10日  
〒840-0826 佐賀県佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル1階 佐賀県国際交流プラザ内  
TEL : 0952-25-7921 FAX : 0952-26-2055 E-mail : info@spira.or.jp

